

令和7年度 市町村の人材育成(研修)に関する調査結果概要

(全国の市町村向けアンケートから)

公益財団法人全国市町村研修財団

市町村職員中央研修所 (市町村アカデミー)

全国市町村国際文化研修所 (国際文化アカデミー)

本資料は、全国の市町村からご回答いただいた設問の一部を情報提供用にまとめたものです。

ここでお示しする調査結果の他にも、様々なご意見等をいただきましたので、今後の研修事業等に活かしていきたいと考えています。

調査概要

- 1 調査名** 令和7年度 市町村の人材育成(研修)に関する調査
- 2 調査の趣旨** 市町村等の研修ニーズを把握することにより、市町村職員中央研修所及び全国市町村国際文化研修所が行う研修カリキュラム内容の充実等を図り、翌年度の研修計画策定の参考にする。
- 3 調査方法** 事前に調査対象団体に依頼文を送付。依頼を受けた団体がウェブ上のアンケートサイトから回答。
- 4 調査期間** 令和7年12月25日～令和8年1月26日

調査結果

1 回答率

年度	R7	R6	R5	R4	R3	R2
調査票送付団体数	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741
(うち) 回答団体数	1,028	978	738	623	817	811
回収率	59%	56%	42%	36%	47%	47%

※ 割合は小数点以下を四捨五入(以下同じ)

2 全体的評価 【問1・問2及び問7・問8】 ※一つ選択、無回答がJAMP・JIAMともに概ね3%

選択肢	ア満足できた	イおおむね満足できた	ウあまり満足できなかった	エ満足できなかった
JAMP	296 (58%)	201 (39%)	1 (0%)	0 (0%)
JIAM	220 (56%)	161 (41%)	1 (0%)	0 (0%)

※ ア・イを選択した理由として、
JAMPでは「①高度で専門的な知識・スキルが習得できた」「②全国の市町村職員と交流できた」「③意識改革ができた」の順
JIAMでは「①全国の市町村職員と交流できた」「②高度で専門的な知識・スキルが習得できた」「③意識改革ができた」の順

3 派遣をした結果として改善すべきと考える点 【問6及び問14】 ※自由記載

- 研修期間について(短期間の研修であれば参加しやすい など)
- オンライン研修について(オンライン研修を実施してほしい など)
- 経費について(遠方から参加するための負担軽減策を検討してほしい など)

4 JAMP又はJIAMの「令和8年度研修一覧」の中で、特に興味を持ち、又は魅力的だと思う研修 【問15】 ※5つまで選択可、上位5位

(1) JAMP (市町村アカデミー)

順位	研 修
1位	新時代における地方公務員の人材育成・確保
2位	管理職のためのマネジメント講座
3位	行政のデジタル化の推進～所管課の業務改革(DX)～
4位	人事評価制度の改善と活用
5位	業務改革(DX)のための基礎知識講座

(2) JIAM (国際文化アカデミー)

順位	研 修
1位	自治体におけるカスタマーハラスメント対策【新規】
2位	技術職員の確保・人材育成【新規】
3位	若手職員育成研修～若手職員が考えるこれからのわがまちと公務員としての働き方～ (インターバル研修)
4位	組織力向上のための人事戦略～職員のエンゲージメントから考える～
5位	自治体職員のためのデータ分析の基本～分析から政策展開へ～

5 JAMP又はJIAMの既存科目以外で、新設したら良いと思う研修 【問16】 ※自由記載

順位	研 修
1位	生成AIの活用に関する研修
2位	人事、採用、評価、離職防止に関する研修
3位	ローコード・ノーコードツールの活用に関する研修
4位	公務員倫理、ハラスメント等のコンプライアンスに関する研修
	講師養成に関する研修
	EBPM、行政評価、データ活用に関する研修